

持続可能な開発目標 (SDGs…Sustainable Development Goals) について

総合政策部政策局計画推進課

1 持続可能な開発目標 (SDGs) の概要

- ・ 2015 (平成27) 年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核を構成する文書

【持続可能な開発のための2030アジェンダ】

- ・ 2030年までに先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標。
- 〔構成〕 ①前文、②宣言、③持続可能な開発目標 (SDGsとターゲット)、④実施手段とグローバル・パートナーシップ、⑤フォローアップとレビュー
- ・ 「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組むこととしている。
- ・ 全ての関係者 (先進国、途上国、民間企業、NGO、有識者等) の役割を重視

〔※参考～ 国連は2001年に開発途上国向けの開発目標としてミレニアム開発目標 (MDGs) を策定。MDGsは2015年を期限とし、8つの目標 (①貧困・飢餓、②初等教育、③女性、④乳幼児、⑤妊産婦、⑥疾病、⑦環境、⑧連帯) を設定。一定の成果を達成したが、未達成の課題も残された。また、国際的な環境が大きく変化し、新たな課題も浮上していることから国連は2030アジェンダを採択。〕

- ・ 17の目標の下に、さらに細分化された169のターゲットが存在



2 国の取組

- ・ 2016年 5月 総理大臣を本部長とし、全閣僚を構成員とする「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部を設置
- ・ 2016年12月 国のビジョンや8つの優先課題を示す「持続可能な開発目標 (SDGs) 実施指針」を決定
- ・ 2017年 6月 SDGs 達成に資する優れた取組を行っている企業・団体等を表彰する「ジャパン SDGs アワード」の創設を決定
→下川町が最高賞である内閣総理大臣賞を受賞 (2017.12)
- ・ 2017年12月 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を改訂し、地方公共団体における SDGs の推進は地方創生に資するものであり、その達成に向けた取組の推進が重要と位置づけ

3 地方自治体とSDGsとの関連

- (1) 国の「持続可能な開発目標 (SDGs) 実施指針」(抜粋)
 - ・ 「SDGs を全国的に実施するためには、広く全国の地方自治体及びその地域で活動するステークホルダーによる積極的な取組を推進することが不可欠である。この観点から、各地方自治体に、各種計画や戦略、方針の策定や改訂に当たっては SDGs の要素を最大限反映することを奨励」
- (2) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略 2017 改訂版」
 - ・ 地方公共団体における SDGs の達成に向けた取組は、地方創生の実現に資するものであり、その取組を推進することが重要であると位置づけ
 - ・ KPI に「都道府県及び市区町村における SDGs の達成に向けた取組の割合：30%」を設定